

評価結果（令和6年度地域密着型サービス整備事業候補者選定）

<定期巡回・随時対応型訪問介護看護>

事業計画に関する内容審査 配点600点、基準点：360点（配点600点の6割）

評価項目	配点	応募事業者① ㈱クオリティーライフ	応募事業者② (福) 福友会
①事業の運営方針及び実施理由 ・事業の運営方針 ・本市で当該事業を行う理由	10	45.00	47.50
②地域との関係機関・住民との連携 ・日常的な地域との関係機関及び地域住民との連携 ・災害時における地域との関係機関・住民との連携	10	45.00	40.00
③利用者の安全管理に関する取組み ・災害・事故発生時の対応策 ・感染症への対応策 ・高齢者虐待防止、身体的拘束廃止に向けた取組みについて	15	56.25	60.00
④人材の確保・育成とケアの質向上のための対策 ・人材の確保策 ・職員の離職防止のための対策	10	40.00	35.00
⑤コンプライアンス・個人情報保護の考え方 ・コンプライアンスに関する考え方 ・個人情報保護に関する考え方	10	40.00	32.50
⑥設備 ・オペレーションセンター及びケアコール端末の設置と運用について	10	40.00	50.00
⑦サービスの質の確保 ・地域連携についての考え方 ・随時訪問対応体制の確保 ・介護・看護従事者の（特に夜間における）安全確保についての考え方 ・地域住民へのサービス提供のあり方について	15	63.75	60.00
⑧整備・運営にかかる資金計画 ・運営母体の経営基盤 ・整備・運営にかかる資金計画	15	45.00	33.75
⑨整備予定圏域 ・整備予定の日常生活圏域	5	30.00	30.00
得点合計	100	405.00	388.75

○評価内容

【応募事業者① 株式会社 クオリティーライフ】 地域密着型サービスとして、地域住民へサービスを提供していく意思が確認できた。 自社開発アプリは、個人情報が含まれていないのであれば、安全で有用なシステムが構築されているものと考えられる。 財務状況が安定している点は評価できるが、利益の追求に重きを置くことにより、安易な事業撤退など利用者に不利益が生じることのないよう留意されたい。 【応募事業者② 社会福祉法人 福友会】 社会福祉法人としての使命を理解しており、整備予定地の第12圏域においてもケアハウスを中心に様々な取り組みがなされていることが確認できた。利用者情報の管理システムは利便性、セキュリティ対策ともに良好と思われるが、デジタルツールの取り扱いには十分留意されたい。 財務状況に問題はないが、内部留保を利用者や地域へ還元させるよう積極的な取り組みを期待する。また、介護事業において最重要課題とも言うべき職員の確保について、より具体的な方策を検討されたい。
